

2024年フクシマ連帯キャラバン参加報告書

全港湾東北地本小名浜支部青年部 江尻廉

私は3月17日から2日間フクシマ連隊キャラバンに参加してきました。17日は、午前中にラトブで学習会を行いました。学習会ではキャラバンがいつから行われていたのか、どのような人たちが参加していたのかを知ることができ、フクシマ連隊キャラバン がどのくらい大切な活動なのかを実感できました。

午後からは被災地フィールドワークを行いました。自分は今回講師を担当させてもらいました。県外から来ている人たちに1つ1つの町が震災当時どのような被害状況など説明するのは簡単なことではなかったですが、私の話をしっかり聞いていただき、質問などもたくさんしていただきました、完璧な回答をすることはできなかったのですが、自分なりに答えを出すことはできたのかなと思います。もし、このような機会がまたあれば、もっと詳しいことも説明していきたいです。

18日は、津島の人たちとの意見交換会でした。実際に現地に行き、津島の人たちの貴重な話を聞くことができました。震災当時の様子や家の見学などもさせていただきました。改めて原発事故が、たくさんの人を苦しめるものだと痛感しました。

今回フクシマ連隊キャラバンの方に2度目の参加だったのですが、フィールドワークの講師を務めさせてもらい、原発による被害の数々、いまだに帰ることができない人、原発の危険性などを伝えることができたと思います。今後も原発や被災地のことをしっかり学び来年のキャラバン活動に活かしていきたいです。